



2018年12月期

決算説明

2019年3月4日

資料取扱い上のご注意

このプレゼンテーションで述べられているAppBank株式会社の業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。

マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等によっては、大きく変化する可能性があります。

従いまして、実際の業績等が本プレゼンテーションと異なるリスクや不確実性がありますことをご了承下さい。また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。

I. 2018年12月期業績実績

II. 2019年12月期業績予想

appendix

I. 2018年12月期業績実績

II. 2019年12月期業績予想

appendix

メディア事業

- 新規開発費用を含む製造原価の抑制、販管費削減によりセグメント損失縮小（改善）

【既存事業】

- ・ 純広告、広告プラットフォーム事業ともに前期と比べ売上高減少
- ・ 動画広告、アドネットワーク広告は売上高増加

【新規事業】

- ・ 『ringolf（リングルフ）』は堅調に推移 視聴者参加型ゴルフコンペ「ringolfオープン2018」盛況 メディア+イベント+物販（アパレル・オリジナルグッズ）でビジネス拡大

ストア事業

- Eコマース、既存店伸長及び販管費削減によりセグメント損失縮小（改善）

【Eコマース】

- ・ 『AppBank Store Web店』サイトリニューアル。下期伸長
- ・ モール出店（『Amazon』『Yahoo!ショッピング』に続き『楽天市場』に出店）

【店舗】

- ・ 店舗数減少により前期と比べ売上高減少
※ 既存全店舗が前期売上高超えを達成
- ・ iPhone・スマホ修理サービス店『Sma-cle』常設店5店舗、インショップ2店舗で展開（2018年12月末時点）

2018年12月期 損益状況

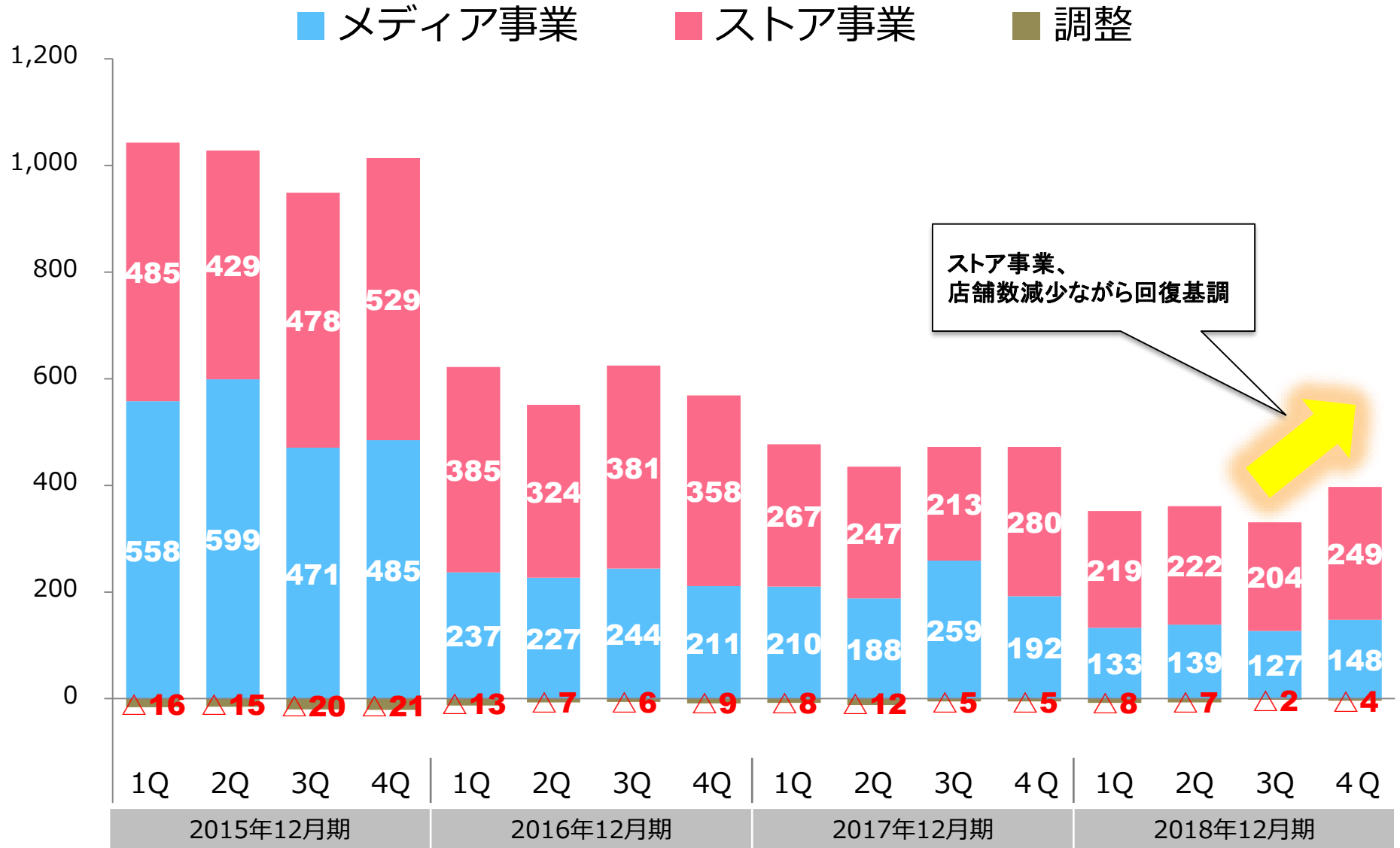
単位：百万円 下段：売上高比	2017年12月期	2018年12月期		
			前期比	増減額
売上高	1,829	1,423	△ 22.2%	△ 405
メディア事業	851 (46.5%)	549 (38.6%)	△ 35.4%	△ 301
ストア事業	1,008 (55.1%)	896 (63.0%)	△ 11.2%	△ 112
セグメント間取引消去	△ 31 (△ 1.7%)	△ 22 (△ 1.6%)	—	—
売上総利益	625 (34.2%)	546 (38.4%)	△ 12.6%	△ 78
販管費	894 (48.9%)	760 (53.4%)	△ 15.0%	△ 134
営業損失 (△)	△ 269 (—%)	△ 213 (—%)	—%	+55
経常損失 (△)	△ 275 (—%)	△ 216 (—%)	—%	+58
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)	△ 459 (—%)	△ 250 (—%)	—%	+209

売上高：メディア事業、ストア事業とも前期を下回る

営業損失：前期より製造原価、販管費を抑制したことにより営業損失が縮小（改善）

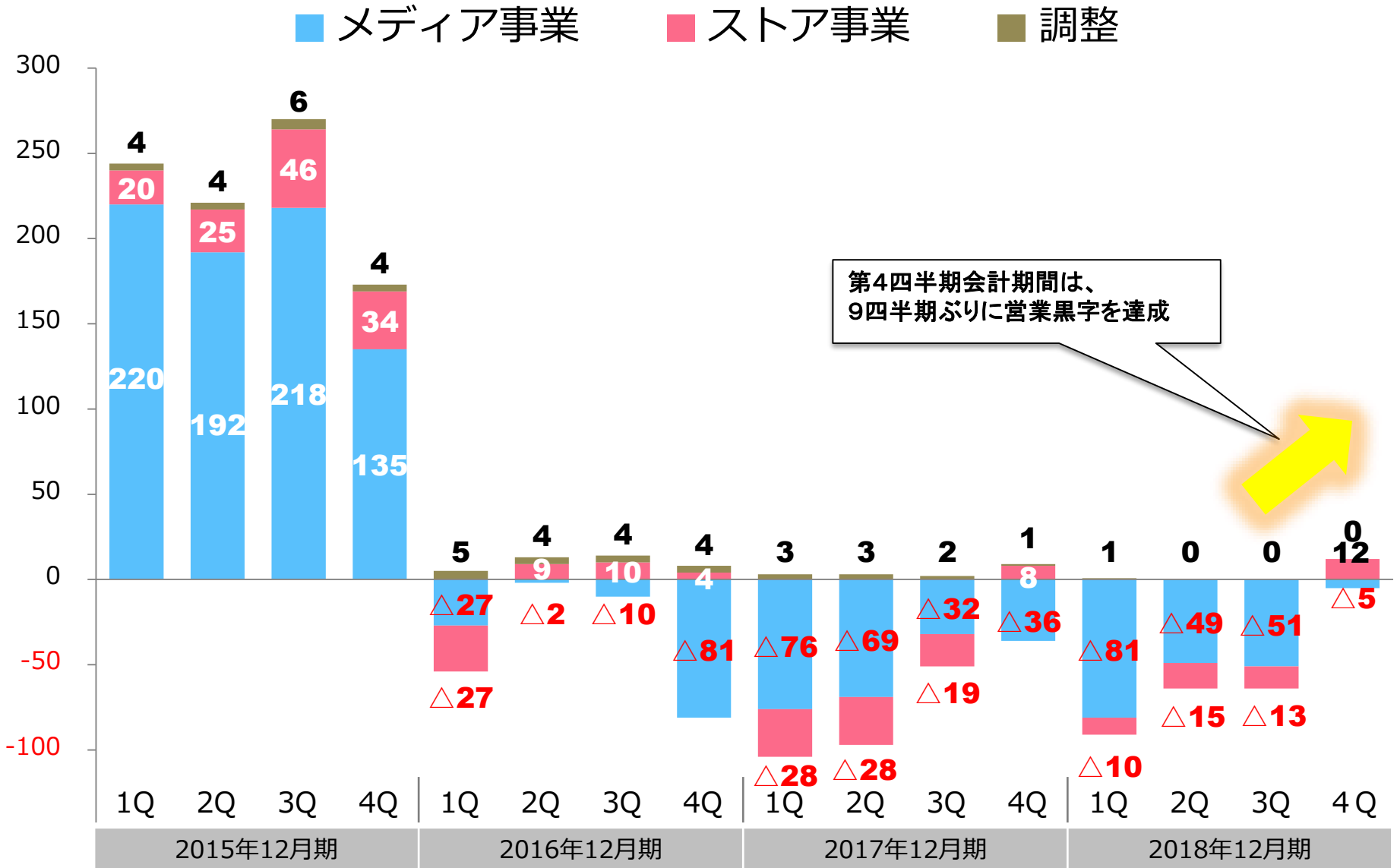
2018年12月期 事業別状況：売上高 四半期推移

単位：百万円



2018年12月期 事業別状況：営業利益 四半期推移

単位：百万円



2018年12月期 事業別状況：メディア事業

単位：百万円 下段：構成比	2017年12月期	2018年12月期		
			前期比	増減額
売上高	851	549	△35.4%	△301
売上総利益	204 (24.0%)	182 (33.2%)	△10.8%	△22
販管費	419 (49.2%)	370 (67.4%)	△11.5%	△48
営業損失 (△)	△214 (-%)	△188 (-%)	-%	+26

売上高：動画視聴数改善、アドネットワーク分野の広告増も、純広告及び広告プラットフォーム売上減により減収
 売上総利益：売上減少に伴う売上総利益の減少を製造原価削減による売上総利益率改善によりカバー
 販管費：新規事業の開発に係る費用を抑制したことにより縮小
 営業損失：製造原価、販管費削減により前期より損失額減（改善）

2018年12月期 事業別状況：ストア事業

単位：百万円 下段：構成比	2017年12月期	2018年12月期		
			前期比	増減額
売上高	1,008	896	△ 11.2%	△ 112
売上総利益	443 (43.9%)	383 (42.8%)	△ 13.6%	△ 60
販管費	510 (50.6%)	411 (45.9%)	△ 19.5%	△ 99
営業損失 (△)	△ 66 (-%)	△ 27 (-%)	-%	+39

売上高：店舗数減少により減収。既存店舗堅調。Eコマースサイト下期回復基調
 売上総利益：売上減にともないマイナス。粗利益率は下期改善傾向
 販管費：コスト管理の徹底、ニーズに沿った商材提供等の施策により削減
 営業損失：販管費削減により営業損失大幅圧縮

2018年12月期 財務状況

単位：百万円 下段：構成比		2018年12月期末	
		2017年12月期末	前期末増減額
資 産	流動資産	1,226 (89.4%)	1,158 (96.7%) △68
	固定資産	145 (10.6%)	38 (3.3%) △106
資産合計		1,372 (100%)	1,197 (100%) △174
負 債	流動負債	397 (29.0%)	312 (26.2%) △84
	固定負債	357 (26.1%)	197 (16.5%) △159
負債合計		755 (55.0%)	510 (42.7%) △245
純資産合計		616 (45.0%)	686 (57.3%) +69
負債純資産合計		1,372 (100%)	1,197 (100%) △174

- ・資産：(流動資産) 現金及び預金29 売掛金△44 (固定資産) 有形固定資産△42
- ・負債：(流動負債) 買掛金△35 (固定負債) 長期借入金△159
- ・純資産：親会社株主に帰属する当期純損失計上△250

2018年12月期 キャッシュ・フロー状況

単位：百万円	2017年12月期	2018年12月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△157	△170
投資活動によるキャッシュ・フロー	+146	+103
フリー・キャッシュ・フロー	△11	△66
財務活動によるキャッシュ・フロー	△290	+156
現金及び現金同等物の増減額	△301	+89
現金及び現金同等物の期首残高	1,166	864
現金及び現金同等物の期末残高	864	954

- ・ 営業活動によるCF：税金等調整前当期純損失△273／減損損失57／売上債権の減少44
- ・ 投資活動によるCF：定期預金の払戻60／投資有価証券の売却29
- ・ 財務活動によるCF：株式の発行283／被支配株主からの払込32／長期借入金の返済△182

I. 2018年12月期業績実績

II. 2019年12月期業績予想

appendix

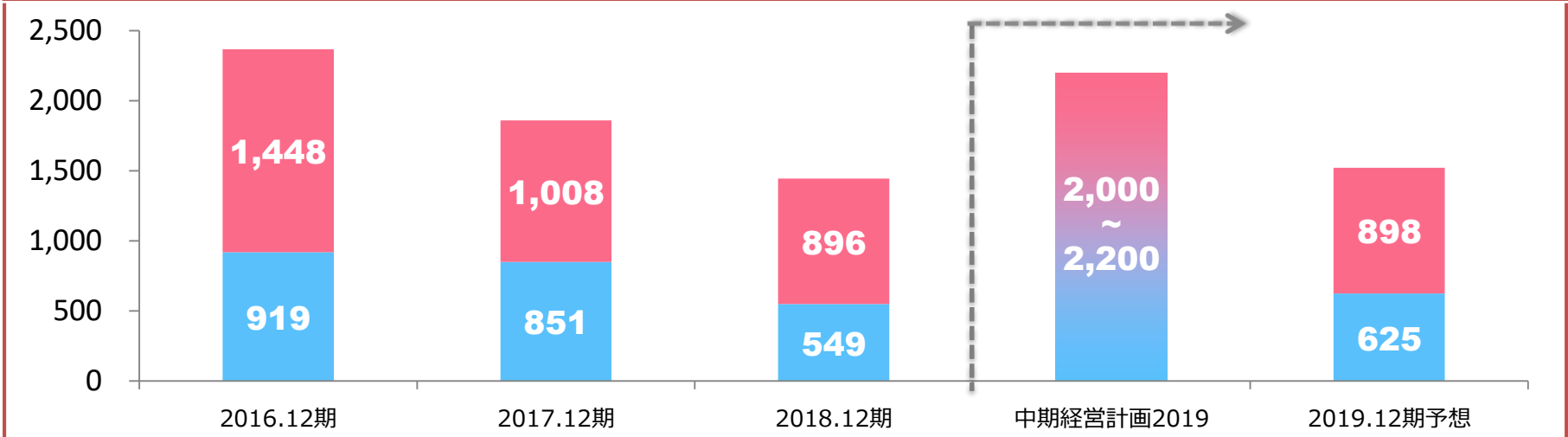
2019年12月期通期業績予想

単位：百万円 下段：構成比	2018年12月期 実績	2019年12月期予想		
			前期比	増減額
売上高	1,423	1,523	+7.0%	+100
メディア事業	549 (38.6%)	625 (41.0%)	+13.8%	+75
ストア事業	896 (63.0%)	898 (59.0%)	+0.2%	+2
セグメント間取引消去	Δ 22 (Δ 1.6%)	—	—	—
売上総利益	546 (38.4%)	734 (48.2%)	+34.4%	+188
販管費	760 (53.4%)	851 (55.9%)	+12.1%	+91
営業損失 (△)	Δ 213 (-%)	Δ 117 (-%)	—%	+96
経常損失 (△)	Δ 216 (-%)	Δ 121 (-%)	—%	+95
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)	Δ 250 (-%)	Δ 124 (-%)	—%	+126

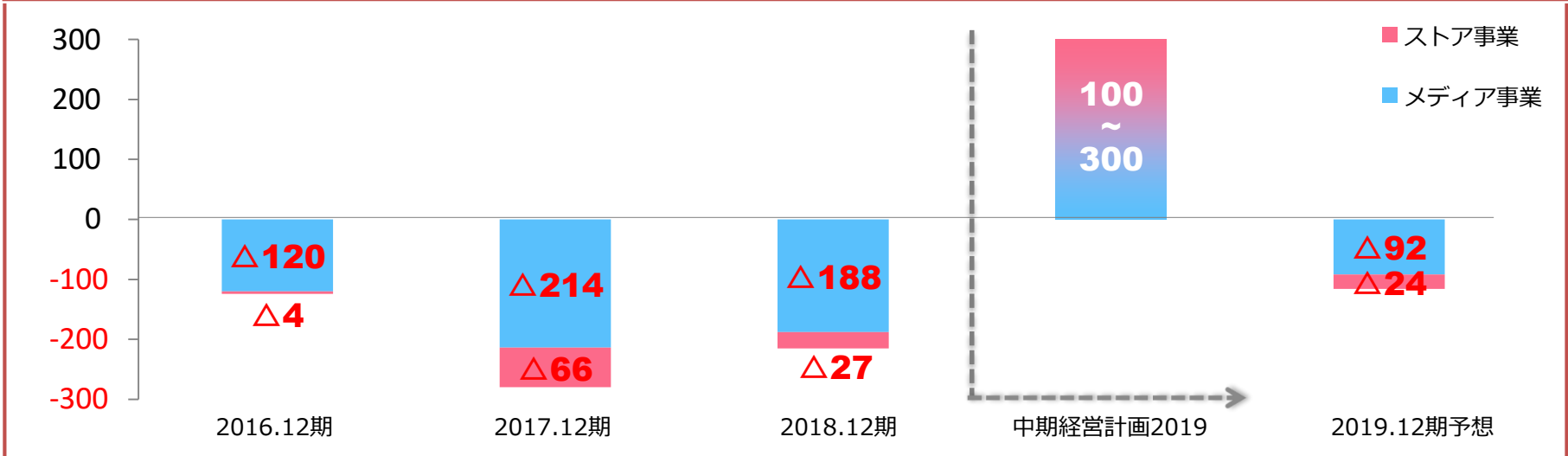
- ・売上高：+100百万円。メディア事業（広告・動画）の売上拡大等による
- ・売上総利益：+188百万円。メディア売上増にともなう増益、及び製造原価の圧縮にともなう粗利益増による

中期経営計画2019 定量目標の修正

売上高



営業利益



●既存事業分野での成長と深耕

広告と物販の拡大を通じ収益を確保できる企業体を再構築することに集中

メディア事業

- ・ 広告営業体制の再構築
- ・ 新規クライアント獲得（非ゲーム系企業へのセールス強化）
- ・ 動画ネットワーク広告の収益性向上

ストア事業

【EC事業】

- ・ ユーザーの購買意欲を喚起させる商材の提供
- ・ 各モールに担当者を配置

【店舗事業】

- ・ 地域に根差した店舗運営を通じ業績回復基調を加速
- ・ AppBankのコンテンツで集まる方達にリアルな場を提供することによる差別化

『ringolf』とは？

「ワンランク上のゴルフ女子へ！」をコンセプトに、「ゴルフってどうやって始めたらいい？」「あと1打スコアを縮めるには？」「ファッションもスコアもゆずらない！」というゴルフ女子たちが様々な情報をお届けしています。

YouTubeチャンネルでの動画配信だけでなく、FacebookやWEBサイトでも情報を配信し、初心者も上級者も、お楽しみいただけます。

YouTubeチャンネル（登録者数10万人）



WEBサイト



ringolfオープン

2018年9月-2019年1月の間、
全9会場の予選会に1,500名以上の
応募があり、1,027名が参加。

アパレル・グッズ

スマホケースやキャップ等の
オリジナルグッズを販売。

好評を得ております！



■ 広告収入主体のビジネスモデルから、イベント催行やアパレルの販売等に軸足を移すことでビジネスの幅を広げております。

インターネット広告市場は、スマートフォン広告を中心に拡大

※Internet広告国内市場規模は拡大 スマートフォン向け広告が牽引

※インフィード広告や動画広告の拡大を背景に、運用型広告が市場の拡大を牽引すると見込まれる

(矢野経済研究所)

(単位：億円)

	平成28年	平成29年	平成30年
広告業売上高合計	60,976	59,892 (前年比 98.2%)	59,507 (前年比 99.4%)
インターネット広告	6,702	7,423 (前年比 110.8%)	7,767 (前年比 104.6%)
4媒体※広告	20,278	19,694 (前年比 97.1%)	19,200 (前年比 97.5%)

※4媒体：新聞、雑誌、テレビ、ラジオ
経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」(2018年12月確報版)

スマートフォン国内出荷台数減少

- ・ 継続して増加していた国内出荷台数が減少に転じる

スマートフォンアクセサリ販売市場伸び悩み

- ・ 需要が一巡したことによる飽和感の顕在化
- ・ 流通チャネル多様化にともなう専門店の優位性希薄化

(単位：千台)

	平成28年	平成29年	平成30年
携帯電話国内出荷台数	17,034	17,996	14,824
うちスマートフォン	9,663	12,239	9,957
スマートフォン比率	56.3%	68.0%	67.2%

一般社団法人電子情報技術産業協会統計資料

I. 2018年12月期業績実績

II. 2019年12月期業績予想

appendix

1月

- ・新YouTubeチャンネル『AppBankTV』開設



2月

- ・株式会社apprime吸収合併
- ・『AppBankTV』チャンネル登録者数20万人突破記念オフ会開催

3月

- ・AppBank Game Week開催
- ・AppBank Storeうめだ閉店イベント開催
- ・PRIVATE KITCHENヒソカ閉店イベント開催

4月

- ・ゴルフコンペ『ringolfコンペin関東』開催
- ・アパレル『ringol』販売開始



5月

- ・ゲームアプリ『POKER×POKER』事前登録受付開始
- ・『POKER×POKER』リリース記念 事前オフ会開催
- ・『AppBankTV』オリジナルグッズ発売

6月

- ・niconico『マックスむらい部』4周年記念企画実施
- ・『AppBank Store ECサイト』5周年キャンペーン実施
- ・ゲームアプリ『POKER×POKER』リリース
- ・『AppBank ゲーム祭り』Vol. 9開催



7月

- ・AppBank Store楽天市場店オープン
- ・AppBank Store × Sma-cle吉祥寺オープン
- ・『ringolf』チャンネル登録7万人突破記念イベント開催

8月

- ・アドバンテッジアドバイザーズ株式会社と事業提携契約を締結
- ・『POKER×POKER』リアルポーカートーナメント開催
- ・『ringolf オープン2018』開催発表

9月

- ・『POKER×POKER』累計プレイ回数400万プレイ突破
- ・『AppBank Store』2018New iPhone 発売記念セール実施
- ・『AppBank ゲーム祭り』Vol.10開催



10月

- ・『AppBank.net』開設10周年
- ・『ドッキリむらいTシャツ』期間限定で発売

11月

- ・YouTubeマックスむらいチャンネル登録者数155万人突破



12月

- ・『POKER×POKER』累計プレイ回数550万プレイ突破!
- ・『ringol』オリジナルキャップ発売
- ・『ringolf』チャンネル登録者数10万人突破

